

給 与 支 払 報 告 特 別 徴 収 にかかる給与所得者異動届出書

※市処理欄																		年度	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
																			右から 番号を記入

令和 年 月 日 提出	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒												特別徴収義務者 指 定 番 号			
		氏 名 又は名称													担 連 当 絡 者 先	所 属		
		個 人 番 号 又は法人番号	—個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載													氏 名		
														電話	内線()			

給 与 所 得 者	フリガナ													(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 日 令和 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	
	氏 名	(旧姓)																		
	生年月日	元号 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 年 月 日																		
	マイナンバー																			
	受給者番号		整理番号																	
	1月1日 現在の住所																			
異動後の 住所													円	円	円					

1. 特別徴収開始・継続の場合														新しい勤務先で、月割額 円を 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入します。 ※転勤の場合、新しい勤務先へ月割額をお伝えください。							
新(特別徴収義務者) しい勤務先	特別徴収義務者 指 定 番 号											法人番号				担当者連絡先	所 属			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要
	所 在 地	〒											氏 名								
	フリガナ												電 話								
	氏名又は名称												内線()								

2. 一括徴収の場合														左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。			
理 由	右から 番号を記入	1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が1月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の申出がないため												徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		
														月 日	円		

3. 普通徴収の場合														備 考 欄	
理 由	右から 番号を記入	1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 1月1日から5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため													

ご 注 意

3 2 1

※ 新年度(令和5年度)の1月1日以後に異動した場合は、異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先へ回送願います。
※ 印の市(区)役所へ送付してください。継続(旧姓)の事情を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手続きを済ませてください。
※ 届出者については、本人の申出が必要がありません。残税額を一括徴収することが義務づけられています。